

令和2年1月29日

練馬区剣道連盟加盟団体各位

第60回東京剣道祭について

- 1 日時 令和2年4月5日（日）午前9時45分開始
- 2 会場 東京武道館
- 3 参加費 1名につき3,500円
- 4 その他 別添要項のとおり

第116回全日本剣道演武大会について

- 1 日時 令和2年5月3日～4日
- 2 会場 京都市武道センター武徳殿
- 3 参加費 1名につき3,000円
- 4 その他 別添要項のとおり

共通事項

- 1 申込書は、それぞれ所定の申込書を使用してください。
東京剣道祭個人試合申込書と剣道個人試合申込書（京都）の2つの様式があります。
間違いがないよう提出をお願いします。所定事項はすべて記入してください。
申込書の配布は、総合体育館剣道場にて2月1日（土）午後7時～午後8時、2月2日（日）午後4時30分～午後5時40分、2月3日（月）午後8時～午後9時、2月8日（土）午後6時30分～午後7時、2月9日（日）午後4時30分～午後5時40分の間に取りに来てください。
- 2 申込締切 令和2年2月14日（金）必着
- 3 申込先 各団体で参加者をとりまとめ、申込書、送金表を送付の上、振り込みをお願いします。

〒176-0023

練馬区中村北2-18-1 錬伸館上原道場 上原方 練馬区剣道連盟

振込先 ゆうちょ銀行 普通 口座名 練馬区剣道連盟
記号 10090 番号 72748321
店名 〇〇八 口座番号 7274832

- 4 問い合わせ先

練馬区剣道連盟事務局 高木博通

電話090-3579-1789 FAX03-3976-6723

Mail nerimakenren@outlook.jp

送 金 表

第 6 0 回東京剣道祭

番号	氏 名	称号・段位
1		
2		
3		
4		
	合計 3,500 円× 名	円

第 116 回全日本剣道演武大会

番号	氏 名	称号・段位
1		
2		
3		
4		
	合計 3,000 円× 名	円

振込合計額 _____ 円 振込日 _____ 年 月 日

団体名 _____ 振込名義 _____

申込責任者 _____ 携帯電話番号 _____

第 60 回 東京 剣道 祭 要 項

1. 主 催 東京都剣道連盟
2. 後 援 全日本剣道連盟
3. 日 時 令和2年4月5日(日) 午前9時開門 午前9時45分開始
4. 会 場 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車徒歩5分
5. 種 目 個人試合(五段、六段、七段、高齢者(七段以下で75歳以上)、
八段、範士)
6. 参 加 資 格 (1)東京都剣道連盟の登録会員で、剣道五段(女子のみ)および六段
以上を受有するものであること。
(2)各県剣連の登録会員で、剣道七段以上の段位を受有するもの
であること。
(3)年齢、職業に制限を設けない。
7. 試合及び審判規則 全日本剣道連盟試合・審判規則とその細則に準じて行う。
8. 参 加 費 1名につき3,500円(参加料3,300円・傷害保険料200円)とする。
9. 申 込 方 法 (1)参加希望者は別紙(一)東京剣道祭個人試合申込書に所定事項
を明記の上、参加費を添え所属団体に申込むこと。
(2)各団体は上記(1)の書類を確認の上、参加費をまとめて一括
申込むこと。
但し、申込者の数は制限しない。
(3)出場の意思がないのに申込むことは厳に慎むこと。
(4)申込後事故により出場不能となったときは直ちに順序を経て
届け出ること。無断欠席は相手に迷惑を掛けるばかりでなく、
大会進行に多大な支障をきたします。
(5)申込後、取消しの場合は、参加費の払い戻しはしない。

10. 申 込 期 日 令和2年2月25日(火) 必着のこと。
11. 申 込 先 〒105-0004
東京都港区新橋4-24-2
東京都剣道連盟
FAX 03-5405-3680
12. 組 合 せ 会 令和2年3月3日東京剣道祭組合せ委員会において行う。
委員会は東京都剣道連盟の審議員および一部の理事をもって構成する。
13. 個人情報保護法への対応 申込書に記載される個人情報(所属団体名、漢字氏名、生年月日、年齢、段位、住所、職業等)は、東京都剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的にあわせ公表媒体(HP、掲示用紙、東京剣連だより等)に公表することがある。
14. そ の 他 (1)参加者には参加賞・昼食・プログラムを交付する。
(2)参加者全員に傷害保険(大会会場への往復途上を含む)を付けておりますが、予め体調を確認のうえ無理のない申込をして下さい。なお、試合実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。
(3)駐車場の使用は出来ません。また、付近の道路は駐車禁止になっておりますので、必ず電車等をご利用下さい。

第 116 回 全日本剣道演武大会要項

1. 趣 旨

全国の剣道人が1年間の修練の成果を演武披露すると共に、参加者同志の友好親善を図る大会である。本大会は明治28年以来、武徳祭大演武会として行われた大会を、全日本剣道連盟が継承し、開催するものである。

2. 期日および日程

令和2年5月2日(土)～5日(祝) 4日間

(1)5月2日(土) 午前8時30分開始式

ア. 各種の形 (剣道、なぎなた、その他)

イ. 公開演武 (杖道)

ウ. 杖道 (錬士六段～範士)

エ. 公開演武 (居合道)

オ. 居合道 (錬士六段～範士)

(2)5月3日(祝) 午前9時開始式

ア. 公開演武 (日本剣道形)

イ. 剣道個人試合 (錬士六段～教士七段の一部)

(3)5月4日(祝) 午前9時開始

剣道個人試合 (教士七段)

(4)5月5日(祝) 午前9時開始

剣道個人試合 (教士八段～範士)

〔朝稽古会〕 大会期間中、出場者による朝稽古会を下記により実施する。

記

5月2日(土)	午前7時～7時30分(武道センター)	居合道・杖道
5月3日(祝)	午前7時～8時 (武道センター)	剣道
	午前7時～7時30分(武徳殿)	居合道・杖道
5月4日(祝)	午前7時～8時 (武道センター)	剣道
5月5日(祝)	午前7時～8時 (武道センター)	剣道

稽古方法

剣道の稽古においては、元立は範士および教士八段のみとします。

受付において、範士(赤色)、教士(青色)、70歳以上の方(黄色)のリボンを渡します。特に70歳以上の方(黄色)に対しては、危険な行為等を行わないようご注意ください。

※ 大会出場者以外の者は参加できない。

3. 会 場 京都市武道センター内・武徳殿(京都市左京区聖護院円頓美町46番地の2)
※別紙案内図参照
4. 主 催 全日本剣道連盟
5. 主 管 一般財団法人 京都府剣道連盟
6. 後 援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
7. 出 場 資 格

- (1) 出場者は全日本剣道連盟の登録者であり、剣道・居合道および杖道の六段以上で、称号を受有している者とする。
- (2) (公財)全日本なぎなた連盟の登録者であり、錬士以上の者とする。
- (3) 外国剣道連盟の登録者に関しては、全日本剣道連盟の称号を受有していなくても、剣道・居合道および杖道の六段以上であれば、参加申込みをすることができる。但し、全日本剣道連盟の称号または外国剣道連盟の称号を受有している者は、(1)項の資格者と同等の扱いとするが、称号を受有していない者は、(1)項における錬士の称号扱いとする。
- (4) その他各種の形については、錬士六段以上に準ずる者とする。
- (5) 杖道、なぎなたおよびその他各種の形の演武は、それぞれ1回限りとする。

8. 申 込 み

- (1) 出場者は、一種目1名につき、3,000円の参加料を納入のこと。
- (2) 各加盟団体は、出場者の申込みを一括して一覧表とともに参加料を添え、令和2年2月20日(木)までに下記宛へ送付すること。
〒105-0004 港区新橋4-24-2 東京都剣道連盟
電話 03-5405-2166 FAX 03-5405-3680
- (3) 剣道教士七段参加者は、申込書の出場希望日欄に○印をしてください。
※ただし、希望人数が多い場合は主催者により調整させていただきます。
- (4) 個人申込書は、剣道範士(うす青色)、その他の剣道出場者は(白色)、居合道(黄色)、杖道(ピンク色)、各種の形(うす緑色)となっており所定の申込書によって申込むこと。
- (5) 申込後の返金については、3月6日(金)午後5時までに各加盟団体を通じて理由を付した書面(FAX可)を東京都剣道連盟に提出した者に限り、全額を返金する。

9. 組 合 せ 大会本部において行う。

10. 審判員および試合・審判

- (1) 審判員は、試合出場者の中から選考し委嘱する。
- (2) 試合・審判は、「全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則」に準拠し実施する。

11. 安全対策

出場者は、各自十分健康管理に留意して本大会に出場すること。

主催者において、試合実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。AEDを常備する。

なお、主催者は大会中に出場選手の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。出場選手は、健康保険証を持参のこと。

12. 個人情報等の取扱い

(以下を申込者に周知して下さい。)

申込書に記載される個人情報(登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

- (1) 全剣連及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。
- (2) 全剣連及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。
- (3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真及び映像が販売されることがある。

13. 祭 典

大会役員・審判員は5月3日(祝)午前8時より平安神宮において、行われる武徳祭に参加すること。

14. そ の 他

- (1) 出場の意思がないのに、申込むことは厳に慎むこと。
- (2) 申込後、何らかの事情により出場不可能となった場合は、必ず加盟団体を通じて東京都剣道連盟に届出ること。
- (3) 個人試合申込書に不正のある場合は出場を禁止する。
- (4) 個人試合申込者は、平成29年度、平成30年度、令和元年度における試合相手の氏名を申込書に記載すること。
- (5) 居合道、杖道および各種の形の演武は5本とする。
- (6) 出場者は県名(横書き)、姓(縦書き)を明記した布製の名札を必ず着けること。
- (7) 大会会場に、車での来場は一切禁止する。